

3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、令和2年3月の卒業生総数は989人で、前年より53人減少している。

そのうち就職者総数は703人で、前年より25名減少している。県内に就職した者は484人で、前年より2人増加している。就職者総数に対する県内就職率は68.8%で、前年より2.6ポイント上昇している。

県内就職率を学科別でみると、教育学科(88.6%)、社会学科(83.3%)、人文学科(76.7%)及び家政学科(71.8%)が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり219人で、前年より27人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄100人(構成比45.7%)、関東66人(同30.1%)、近畿20人(同9.1%)、中部15人(同6.8%)、中国9人(同4.1%)の順となっている。

進学者総数は189人で、前年より7人減少している。そのうち県内に進学した者は101人で前年より4人減少している。県内進学率は53.4%で、前年より0.2ポイント低下している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数			学 科 別						
	R2年3月	H31年3月	対前年増減	人 文		社 会		工 業		
				R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	
卒業生総数	989	1,042	▲ 53	217	235	12	11	147	159	
①	就職者総数	703	728	▲ 25	159	170	12	11	94	96
	就職率	71.1	69.9	1.2	73.3	72.3	100.0	100.0	63.9	60.4
	うち県内就職者	484	482	2	122	121	10	11	15	14
	県内就職率	68.8	66.2	2.6	76.7	71.2	83.3	100.0	16.0	14.6
②	進学者総数	189	196	▲ 7	24	22	-	-	51	59
	進学率	19.1	18.8	0.3	11.1	9.4	-	-	34.7	37.1
	うち県内進学者	101	105	▲ 4	8	7	-	-	27	23
	県内進学率	53.4	53.6	▲ 0.2	33.3	31.8	-	-	52.9	39.0
③	一時的な仕事に就いた者	21	33	▲ 12	7	11	-	-	-	-
	一時的な仕事に就いた者の率	2.1	3.2	▲ 1.1	3.2	4.7	-	-	-	-
	うち県内居住者	15	21	▲ 6	7	10	-	-	-	-
	県内居住率	71.4	63.6	7.8	100.0	90.9	-	-	-	-
④	その他総数	76	85	▲ 9	27	32	-	-	2	4
	その他の率	7.7	8.2	▲ 0.5	12.4	13.6	-	-	1.4	2.5
	うち県内居住者	36	26	10	21	11	-	-	1	2
	県内居住率	47.4	30.6	16.8	77.8	34.4	-	-	50.0	50.0

区 分	学 科 別								
	農 業		家 政		教 育		芸 術		
	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	R2年3月	H31年3月	
卒業生総数	52	48	126	142	286	300	149	147	
①	就職者総数	31	23	103	111	263	269	41	48
	就職率	59.6	47.9	81.7	78.2	92.0	89.7	27.5	32.7
	うち県内就職者	14	8	74	72	233	234	16	22
	県内就職率	45.2	34.8	71.8	64.9	88.6	87.0	39.0	45.8
②	進学者総数	21	21	13	14	15	20	65	60
	進学率	40.4	43.8	10.3	9.9	5.2	6.7	43.6	40.8
	うち県内進学者	2	-	10	12	14	20	40	43
	県内進学率	9.5	-	76.9	85.7	93.3	100.0	61.5	71.7
③	一時的な仕事に就いた者	-	1	1	1	1	2	12	18
	一時的な仕事に就いた者の率	-	2.1	0.8	0.7	0.3	0.7	8.1	12.2
	うち県内居住者	-	-	1	1	1	2	6	8
	県内居住率	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0	44.4
④	その他総数	-	3	9	16	7	9	31	21
	その他の率	-	6.3	7.1	11.3	2.4	3.0	20.8	14.3
	うち県内居住者	-	-	1	3	7	8	6	2
	県内居住率	-	-	11.1	18.8	100.0	88.9	19.4	9.5

(2) 図6に示すとおり、令和2年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況を見ると、医療、福祉が243人(34.6%、前年に比べ0.8ポイント上昇)で最も多く、次いで教育、学習支援業114人(16.2%、同2.5ポイント上昇)、製造業61人(8.7%、同2.7ポイント低下)及び卸売、小売業58人(8.3%、同1.5ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図7に示すとおり、医療、福祉が206人(42.6%、前年に比べ0.3ポイント上昇)で最も多く、次いで教育、学習支援業100人(20.7%、同2.4ポイント上昇)、卸売、小売業44人(9.1%、同2.5ポイント低下)及び金融、保険業24人(5.0%、同0.6ポイント上昇)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移（短期大学・高等専門学校）

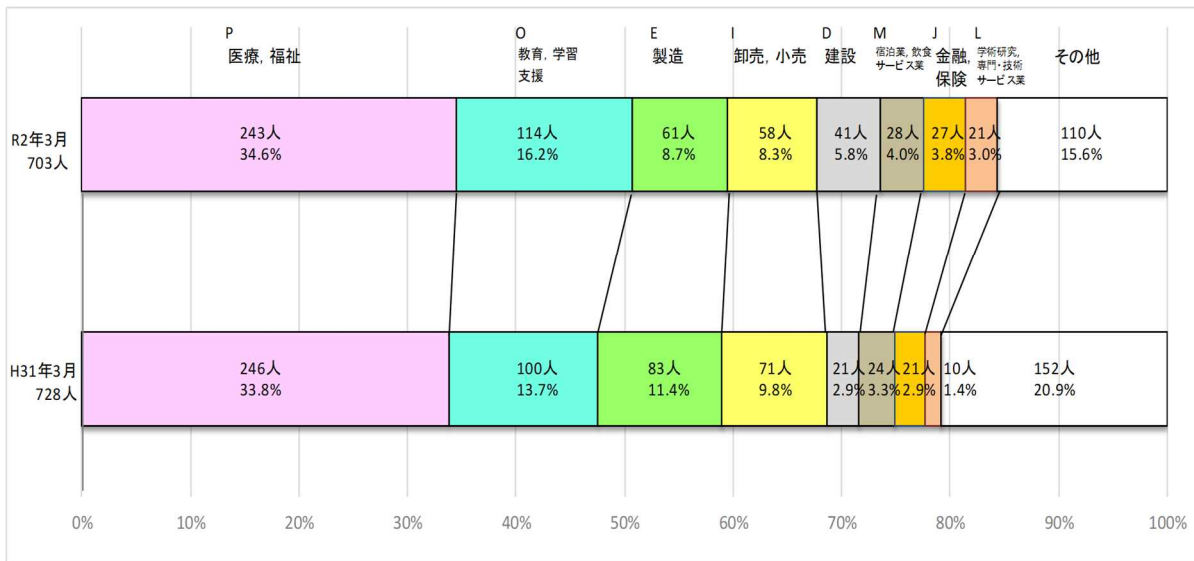


図7 産業別県内就職状況の推移（短期大学・高等専門学校）

